



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	22,405.09	23.89	0.11	0.25	13.37	19,762.60
NASDAQ	6,495.96	42.51	0.66	1.07	20.67	5,383.12
日経225	20,356.28	-6.83	-0.03	0.29	6.50	19,114.37
上海総合	3,348.94	9.30	0.28	-0.11	7.90	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,836.50	13.96	0.37	-0.03	15.90	3,310.08
ハンセン	27,554.30	132.70	0.48	-1.17	25.24	22,000.56
H株	10,910.04	35.52	0.33	-1.79	16.13	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.2%安と3週ぶりに反落、上海総合指数は0.1%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.2%安と3週ぶりに反落。中国の住宅価格抑制策を受けて週明け25日は不動産株を中心に売られたが、その後は一進一退の展開。本土市場が安定した値動きを見せるなか、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクや新興国市場からの資金流出懸念が相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が週間で0.1%安と小幅ながら4週続落。週を通じて方向感の乏しい展開が続いた。連休を前に見送りムードも強く、上海総合指数の1週間の値幅はわずか24ポイントと狭いレンジでの値動きとなった。

今週の展望:香港市場は一進一退の展開か、2日と5日が休場で3営業日の取引

香港市場は一進一退の展開か。香港市場は2日と5日が休場で3営業日の取引。また本土市場が1週間まるまる休場となるため、今週は相互取引を通じた南向き資金が止まり、全般に薄商いの相場展開となりそうだ。10日の朝鮮労働党創建記念日を前に引き続き北朝鮮を巡る地政学リスクが相場の重しになると予想されるが、一方でNY市場をはじめとする海外市場の好調は香港市場にとっても追い風。中国人民銀行が基準を満たした金融機関に対して預金準備率の引き下げを発表したことも相場の支援材料となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業 (02319)	21.85	6.33
2 CNOC (00883)	10.08	6.11
3 中国旺旺 (00151)	5.49	5.58
4 昆侖能源 (00135)	7.63	5.10
5 ハンセン銀行 (00011)	190.40	4.04
6 恒安国際集団 (01044)	72.30	4.03
7 レボグループ (00992)	4.31	3.11
8 万洲国際 (00288)	8.30	3.11
9 サズ・チャイナ (01928)	40.65	2.91
10 銀河娯楽 (00027)	55.00	2.14

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国海外発展 (00688)	25.40	-6.96
2 華潤置地 (01109)	23.90	-6.82
3 吉利汽車 (00175)	22.00	-5.78
4 恒基兆業地産 (00012)	51.75	-4.78
5 チャイナ・ユコム (00762)	10.86	-4.74
6 瑞声科技 (02018)	131.20	-3.95
7 AIAグループ (01299)	57.60	-3.84
8 中国銀行 (03988)	3.85	-3.02
9 テンセント (00700)	336.20	-2.89
10 中国神華能源 (01088)	18.36	-2.86

▼今週の主なイベント

- 10月2日(月)
- 【香港】国慶節で休場
- 【中国】国慶節で休場(6日まで)
- 10月5日(木)
- 【香港】中秋節の翌日で休場

▼今週の期待材料

- ◆NY市場でS&Pとナスダック総合が過去最高値を更新、ダウ平均も過去最高値圏と引き続き好調
- ◆中国人民銀行が実質的な金融緩和を発表、基準を満たした金融機関の預金準備率を18年から引き下げ
- ◆本土市場が国慶節の連休入り、例年よりも1日長いこと香港の消費銘柄に物色の予先が向かう可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆本土市場が国慶節の連休で1週間休場、相互取引を通じた本土から香港への南向き資金の流入が停止
- ◆10日に朝鮮労働党創建記念日、記念日を前に北朝鮮が再び弾道ミサイルの発射に踏み切る可能性も
- ◆中国人民銀行の公開市場操作で先週は差し引き3600億元の資金を吸収、9月の吸収額は1700億元に

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 昆侖能源 (00135) : 親会社からLNG受入基地を1.5億元で取得、LNG事業を強化
- ☆ 中国東方航空 (00670) : 虹橋空港の保有地を親会社に8.1億元で売却
- ☆ テンセント (00700) : 雄安新区管理委員会が新区での子会社設立を承認
- ☆ 中国水務集団 (00855) : 江西省余市で水道水の供給事業を受注、総額12.8億元
- ☆ サズ・チャイナ (01928) : 例年より1日長い連休で本土観光客の増加に期待
- ☆ 碧桂園 (02007) : 遼寧省や安徽省など4省の不動産を売却、9.2億元の売却益計上へ
- ☆ 中国銀行 (03988) : 総額300億元規模の劣後債を発行、Tier2算入で自己資本を増強
- ◇ スタンダード・チャータード (02888) : 航空機リース会社を天津に設立
- ★ 北京首都国際機場 (00694) : 空港拡張の土地収用で2700万元の補償金を支払い
- ★ MGMチャイナ (02282) : 台風の影響で新カジノ開業時期に遅れ、建設費用も拡大

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。